

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	学校給食センター運営事業	会計名称	一般会計		担当課	学校教育課	
		予算科目	10 款 6 項 3 目	事業番号	5212	所属長名	窪田春樹
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	武知 齊	
法令根拠等	学校給食法第一章、学校給食実施基準				実施期間	【開始】	令和/平成 28 年度
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造 学校教育環境の整備・充実					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	学校給食環境の整備・充実を図ることは、安全で安心な給食を提供することに直結することから、妥当性・有効性・効率性の観点から点検を行うことにより、必要な事業の実施を行うこととする。				事業の対象	市内小・中学校の児童・生徒	
事業の目的	市内小・中学校の児童・生徒の心身の健全な発達と、食生活の改善に寄与する学校給食を提供する。				昨年度の課題	子どもたちが安心安全な給食を食べることができる環境を確保するため、引き続き、運営方法の見直し等の調査研究に努めること。	
事業の内容(整備内容)	在学する全ての児童・生徒を対象に、関係法に基づき栄養内容・衛生基準等に配慮した学校給食を適切に提供する。				昨年度の課題に対する具体的な改善策	コロナ渦及び国際情勢の変化に伴い、物価高騰が進む中、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食が実施できるように努める。	

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	144,183	160,697	14,238	0	0	156,968	学校給食平均提供日数	日/1校	185	191	82	181
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	2,166	0	0	2,166	運営委員会	回	0	2	1	2
一般財源	144,183	160,697	12,072	0	0	154,802						
職員の人工(にんく)数	6	6				6	献立委員会	回	2	5	2	5
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	191,229	207,461				203,732						
主な実施主体	直接実施(嘱託職員8人及びパート14人を含む。)		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)				見学会	人	94	90	41	124
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					161,000	161,000	161,000	161,000	161,000	805,000		
成果指標	指標	給食1食当たりの運営事業費(運営事業費決算額/年間の提供給食食数事業費) 203,732,000円 ÷ 547,513食 ≒ 372円				単位	円	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標 毎年度
	指標設定の考え方	給食1食当たりに必要な経費を示すことで、どれだけコスト意識を持って事業を推進できたかを計るため				⇒	目標	355	338	372		
	指標で表せない効果	地産地消やフードロスなど食育に関することが児童生徒へどの程度浸透しているのか数字で推し量ることができない。					実績	338	372			

